



DOCOMO TEAM DANDELION RACING
Team Release

Official TEST Report 2024/2/21～22 SUZUKA 1st Official test

例年3月に開催される第1回目公式テスト鈴鹿だが、今シーズンはおよそひと月早くスケジュールされている。

開幕戦を前にした唯一の走行機会である今回の鈴鹿テスト。2日間を通して雨が予報されるが、シーズン前唯一のテストでかつ、新たなカーボンニュートラルウェットタイヤでの初のテストにもなるため、とても重要な2日間になる。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、昨シーズンと変わらず、5号車 牧野任祐選手、6号車 太田格之進選手で2024シーズンを戦う。

公式テスト1日目は、予報通り終日雨模様。初となる新ウェットタイヤのテストに加え、コントロールダンパーや、セットアップ、空力関連のテストなどやるべきメニューは多く、両ドライバーとも積極的に走り込んだ。太田選手は午後のセッションで駆動系のトラブルがあったが、牧野選手は、午前午後共に首位タイムをマーク。昨年に引き続き好調さをアピールした。

公式テスト2日目。朝までに雨はやんでいたが、路面は濡れた状態。

セッション残り30分でドライコンディションでの走行を開始する。

太田選手がトップ3のタイムを記録する中、牧野選手が残り15分時点でベストタイムを記録し首位に。前日から3セッション連続トップタイムを記録した。

午後のセッションでは引続きテストメニューに加え、スタート、ピットストップ練習などを行う。セッション終盤の予選シミュレーションでは、牧野選手3位、太田選手7位のタイムをマーク。上位5台程度がオーバーテイクシステム（以下OT）使用中のタイムであることを考えると、実質、牧野選手首位、太田選手3位の記録であり、良い部分、悪い部分、多くの課題も得て、有意義なテストを終えた。

5：牧野任祐 選手 テスト1日目1位、テスト2日目4位

2日間を通してトラブルなくウェットとドライ両方のテストを終えられました。

昨年後半の好調の中でも抱えていた問題がいくつかあり、その部分を重点において取り組みました。課題に対してのフィードバックを得られ、手ごたえのあるテストとなりました。

ウェットでもドライ路面でも（OTを使用していない中では）トップだったと思いますし、開幕に向けてすごく楽しみなテストになったかなと思います。

でもやっぱり4セッションすべて1位で終えたかったですね。



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

6 : 太田格之進 選手 テスト 1 日目 7 位、テスト 2 日目 7 位

1 日目のウェットコンディションでは、初めてのウェット下のテストでしたのでセットアップというよりは習熟に重点を置いて走行しました。

トラブルを出してしまいましたが、牧野選手が常にトップでマシンの方向性も確認できました。

2 日目も雨天と思っていましたがドライで走ることができたのはとても良かったです。様々トライ出来ましたし、アタックタイムも上位で、相対的にはチーム揃って好調でしたが、開幕戦に向けてもっともっと細かく詰めていかなければとも感じています。

開幕戦で良いシーズンスターターができるように頑張ります。